

京菓子って？

京菓子は、平安期の朝廷の礼式、故実に基づいた年中行事の菓子である有職菓子をベースに、江戸期の茶の湯の隆盛により茶席菓子として発展してきました。厳選された材料、職人の繊細な手技、そしてほんの少しの道具だけで作られる京菓子はまるでアート作品のよう。四季の繊細な色の移り変わり、ぎりぎりまで抽象化されたかたち、銘から広がる無限のイメージ…小さな京菓子は美意識の結晶です。

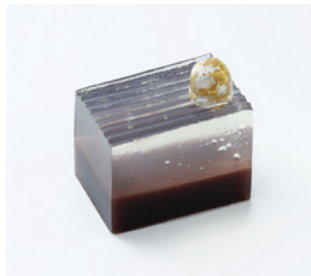
京菓子展 2024-源氏物語

2024年は「源氏物語」をテーマに京菓子デザインの公募を行いました。
全国から約400点の応募があり、入選作品47点を有斐斎弘道館及び旧三井家下鴨別邸において展示いたしました。



茶席菓子実作部門
大賞

「光の心」
作者：Dautreleau
Juliette



京菓子デザイン部門
大賞

「浮舟」
デザイン：濱崎 須雅子



京菓子デザイン部門は
菓子職人監修のもと実作し、
展示いたします

京菓子デザイン部門大賞
応募デザイン画

京菓子デザインは京菓子展 HP からご応募いただけます！

公募要項ページにある「ウェブで応募」ボタンをクリック。
そちらの「応募フォーム」に必要事項を記入のうえ送信ください。
京菓子展 HP にて、これまでの京菓子展入選作品をご覧ください。

詳しくはこちら

<https://kyogashi.jp>



ゆうひさいこうどうかん 公益財団法人 有斐斎弘道館

有斐斎弘道館は、江戸時代を代表する儒者・皆川淇園(みながわきえん／1734～1807)の学問所「弘道館」址に建つ文化的建造物を保存するとともに、江戸時代の教養文化を楽しみながら考え、広めていくための活動を行っています。京菓子展への応募を通して、当時の文化サロンの豊かなネットワークに思いを馳せていただけたら幸いです。

TEL：075-441-6662 E-mail：info@kodo-kan.com
Web：https://kodo-kan.com

京菓子展 2025-小堀遠州と松花堂昭乗

京菓子デザイン公募

入選作品は「京菓子展 2025-小堀遠州と松花堂昭乗」に展示いたします

KYOGASHI AWARD 2025
KOBORI ENSHU
& SHOKADO SHOJO



「松花堂茶会記」* 八幡市立松花堂庭園・美術館
* 松花堂昭乗の茶会の記録。小堀遠州も参席した。

小堀遠州作庭「元離宮二条城二の丸庭園」元離宮二条城事務所

京菓子展 2025-小堀遠州と松花堂昭乗

本会場：有斐斎弘道館
特別会場：旧三井家下鴨別邸
会期：2025年10月1日(水)～10月15日(水)
主催：公益財団法人有斐斎弘道館
旧三井家下鴨別邸運営コンソーシアム
共催：京都市、公益社団法人京都市観光協会
古典の日推進委員会
後援：京都府、八幡市、京都新聞
協力：学校法人 大和学園 京都製菓製パン技術専門学校
株式会社 GK 京都、バウプラス京都株式会社
京都ブライトンホテル
京阪ホールディングス株式会社
きょうとまるごとお茶の博覧会連携事業

2013年から始まった京菓子展。本年は、江戸時代初期に活躍した二人の芸術家、小堀遠州と松花堂昭乗をとりあげます。
小堀遠州（小堀政一／1579-1647）は、伏見奉行として重要な役割を果たした大名で、茶人、建築家、作庭家としても高名です。特に茶の湯では王朝文化の美意識を取り入れ、その美意識はのちに「きれいさび」と称されました。
松花堂昭乗（1582-1639）は、石清水八幡宮の社僧として真言密教を極め、書、画、茶に才を発揮し、特に能書家として近衛信尹、本阿弥光悦とともに「寛永の三筆」と称せられました。小堀遠州とは茶道において師弟関係でもあります。
2026年には後水尾天皇が二条城に行幸されて400年の節目を迎えます。この時代に各ジャンルにおいて沸き起こった文化的なうねりは、京菓子をはじめ現代の私たちが享受している豊かさの基盤となりました。

寛永文化の中心人物である彼らの業績は、現代においても褪せることなく燦然と輝きを放っています。そんな小堀遠州と松花堂昭乗を京菓子展のテーマに致しました。
創造力に満ちたデザインをお待ちしています。

「京の菓子文化」は2017年に"京都をつなぐ無形文化遺産"に選ばれました。

公募要項

【テーマ】「小堀遠州と松花堂昭乗を通して表現される小さな芸術」

京菓子は、文字や絵画、和歌などを題材にし、また影響を受けながら、制作されてきました。
小堀遠州と松花堂昭乗の世界よりイメージを膨らませ、新たな感性で表現した京菓子作品を募集します。

【公募内容】

京菓子デザイン部門：京菓子のデザインを応募される方を対象にした部門です。

応募用紙に描かれたデザイン画により審査し、入選デザインは菓子職人監修により実作、展示されます。

※入選作品の制作には費用 (20,000 円) がかかります。25 歳以下の学生は無料です。詳細は【スケジュール】をご確認ください。

茶席菓子実作部門：茶席菓子（いわゆる上生菓子）を実作される方を対象にした部門です。

試作写真及び実作品にて審査し、入選者には審査用及び展覧会の展示用に京菓子の作品を制作いただきます。

制作日程及び個数は入選発表時にお知らせします。

【応募資格】 ※年齢、国籍、プロ・アマは問わない。

京菓子デザイン部門：京菓子、日本文化、小堀遠州と松花堂昭乗に関心のある方。茶席菓子実作部門：自身で茶席菓子を制作できる方。

【賞】

大 賞：各部門より各 1 点。副賞として有斐斎弘道館にて個展を開催、または制作した京菓子作品を用いた茶会の開催ができます（時期・内容は相談のうえ決定）。

優秀賞：各部門それぞれ数点。京都市長賞：両部門より 1 点。古典の日推進委員会賞：両部門より 1 点。京都府知事賞：両部門より 1 点。

八幡市長賞：両部門より 1 点。審査員特別賞：各審査員両部門より 1 点。学生特別賞：学生応募の中より 1 点。

【審査員】 ●審査員長

熊倉 功夫 (MIHO MUSEUM 館長) ● 家塚 智子 (宇治市源氏物語ミュージアム 館長) 川田 翔子 (八幡市長)

笹岡 隆甫 (華道「未生流笹岡」家元) 鈴木 宗博 (菓子研究家) 西脇 隆俊 (京都府知事)

野崎 貴典 (古典の日推進委員会 ゼネラルプロデューサー) 廣瀬 千紗子 (同志社女子大学 名誉教授) 松井 孝治 (京都市長)

暦本 純一 (ソニーコンピュータサイエンス研究所 CSO) 濱崎 加奈子 (有斐斎弘道館 館長) * 審査員長、主催者以外は五十音順、敬称略

【応募期間】

2025 年 6 月 1 日 (日) ～ 2025 年 7 月 31 日 (木) 必着。

【スケジュール】

第一次審査：「京菓子デザイン部門」はデザイン画により、「茶席菓子実作部門」は試作品の写真により選出。

「茶席菓子実作部門」は、一次審査を通過された方に、8 月上旬に電話またはメールにて通知します。

※京菓子デザイン部門は、制作協力費のお支払確認後に菓子職人が監修・実作を行います。より良い作品に仕上げるためにも、

結果通知後 1 週間以内にお支払手続きをよろしくお願いいたします (25 歳以下の学生は無料)。

搬入：「京菓子デザイン部門」の一次審査通過作品は、菓子職人監修により実作、搬入いたします。

「茶席菓子実作部門」の一次審査通過者は、ご自身で持参もしくは郵送にて搬入ください。搬入日時・方法については、追ってご連絡いたします。

第二次審査：入選作品と各賞を決定 (茶席菓子実作部門は試食審査があります)。

審査の結果は 9 月中旬以降に京菓子展 HP にて発表します。入選作品は「京菓子展 2025-小堀遠州と松花堂昭乗」に展示されます。

表 彰 式：2025 年 9 月 30 日 (火) 開催予定。

【応募方法】

京菓子展 HP (裏面参照) の「応募フォーム」に、「京菓子デザイン部門」の方はデザイン画像、「茶席菓子実作部門」の方は制作された菓子の写真を添付いただき、

必要事項を記入のうえ送信ください。

※応募用紙を用いる場合は、京菓子展 HP からダウンロードした応募用紙に必要事項を記入のうえ、PDF データをメールにて応募ください。

なお、郵送にて応募いただくことも可能です。

応 募 先：下記のメールアドレス、もしくは住所に送付ください。

※メールタイトルには「京菓子展応募」、郵送の場合は封筒に「京菓子展応募書類在中」と記載ください。

【審査のポイント】

・小堀遠州と松花堂昭乗をどのように捉えるか、京菓子の特性をどのように生かすかについて応募者なりの視点があること。

・京菓子は耳で食べる、と言われているほど銘 (お菓子の名前) が重要な要素です。菓子のデザインと銘が互いに引き立てあうような作品を期待します。

・菓子のデザインは特に「食べる」ことを考えた作品であること。

【注意事項】

・応募作品は国内外未発表のオリジナル作品に限ります。

・応募点数は、応募用紙 1 枚につき 1 点とし、両部門合わせておひとり 2 点までとします。

・複数の菓子を 1 つの作品として応募することはできません。

・会期中の菓子の変色・腐食等の場合は交換しますので、茶席菓子実作部門の入選者は審査用、展示用、撮影用に 30 個程度、菓子を制作いただきます。

・京菓子デザイン部門の入選作品は、デザイン画をもとに展示作品を制作します。デザイン画を尊重しますが、職人による技術的な判断のもと作品を制作します。

・ご応募いただいた書類は返却いたしません。個人情報責任を持ち管理し、本事業以外の目的では使用しません。

・入選作品に関する一切の知的財産権 (国内外の著作権、特許、実用新案、意匠、商標に関する権利) は、原則として有斐斎弘道館に譲渡されるものとします。

・京菓子展開催後に制作・展示・販売等をされる場合は、有斐斎弘道館までご連絡ください。

・入選作品・応募者名・学校名については、京菓子展を含む有斐斎弘道館の活動に関する広報等の目的のために公開することがあります。

・情勢により、インターネット上にて京菓子展を開催する可能性があります。

【応募先・問い合わせ】

公益財団法人 有斐斎弘道館 〒602-8006 京都市上京区上長者町通新町東入る元土御門町 524-1

TEL：075-441-6662 E-mail：kyogashi@kodo-kan.com WEB：https://kyogashi.jp

応募用紙

※応募用紙 1 枚につき 1 点のみとします。2 点の場合は、2 枚でご応募ください

※事務局使用欄		月	日	No.	
(フリガナ)		応募部門 (○をしてください)			
氏名		京菓子デザイン部門 / 茶席菓子実作部門			
(フリガナ)		サイズ ※京菓子デザイン部門は記入不要です。菓子職人にお任せください			
作品タイトル (銘)		縦	cm × 横	cm × 高さ	cm
素材 ※京菓子デザイン部門は記入不要です。菓子職人にお任せください		食べる時 (季節)		食べてもらいたい人	

参考にした人物、作品、思想等 (特に取り上げた題材があれば記載ください)

コンセプト

デザイン ※デザイン画には必ず色をつけてください

*必ずご記入ください

(フリガナ)

住所* 〒

年齢	性別	TEL*	FAX*
----	----	------	------

職業 (学校名)	E-mail*
----------	---------

※学生の方は必ず学校名と年齢をご記載ください。 入選作品に関する知的財産権のすべてが有斐斎弘道館に属することに同意します。